



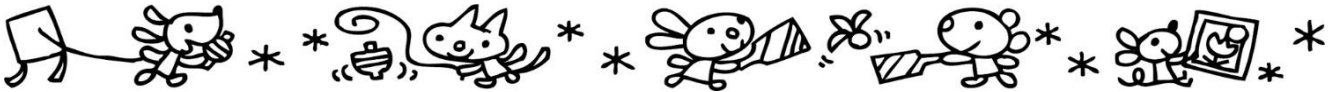
うさぎぐみだより



令和4年1月1日 発行

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

12月6日から始まった本園分園合同保育も、早いものでもう1ヶ月が経とうとしています。ばらぐみの部屋での生活は、はじめは慣れない環境に戸惑う子や登園時に泣いてしまう子もいましたが、日を追うごとに、遊びや生活の中で本園の子も分園の子も笑顔が増えていき、段々と笑顔で登園するようになりました。日々の中で、保育者が仲立ちをしながら本園の子と分園の子との関わりが持てるようにすると、少しずつ子ども達同士で声を掛けて遊ぶ姿も見られ、自由遊びの際には本園分園の男の子同士でプラレールの電車を走らせて遊んだり、「ぼくはお兄ちゃんね」「私はママね、ご飯できたわよ～」と男女問わず一緒にまごとしてやり取りを楽しむ姿が見られるようになりました。これからも子ども同士の関わりが持てるように仲立ちしていく中で、「一緒に遊ぼう」「次、貸して」等のやり取りの言葉をその都度知らせたり、ケンカの際には双方の思いを受けとめながら相手の気持ちを伝え、相手にも思いがあることを知っていけるように関わっていきたいと思います。



- <今月のねらい>
- ・様々な遊びを通してやり取りをする
 - ・生活リズムを整えながら、寒い冬を元気に過ごす

- <今月の活動> 散歩（徳丸通南広場、徳石公園等）、正月遊び、製作（指先を使った物）、集団遊び、表現遊び、もちつき、やきいも会、誕生会、身体測定、避難訓練など。

